

「評価基準」について

個々の科目の「評価基準」は以下のとおりである。

シラバスに書かれた「到達目標」を達成するために計画された「授業計画欄の内容」が授業として実施される。その評価基準は「評価方法」にある評価項目（定期試験、小テスト、レポートなど）と重みによって100点満点で評価され、60点以上を合格とする。

合格基準に達することが困難と考えられる場合及び達しない場合は、補講や再試験等を行い評価する場合がある。